

くらし

“就職力”



身に付けたい本物の力

の時代と覚悟しなければなりません。わたしは過去三十一年以上、人材教育コンサルタントとして、キャリアアップ研修や講演のほか、求職中の方々と対面したセミナー講師も担当してきました。そうした場での参加者の声からも、景気の冷え込みの影響をひしひしと感じています。

ただし、これから就職戦線に立ち向かう人は、厳しい選別が待っていることだけは覚悟する必要があります。だからこそぜひ本物の就職力を身に付けていただきたいのです。

か、どこでわたしとほかの専門家がそろって最も重要だと指摘したのは「自己管理能力」と「対人関係能力」、中でも「コミュニケーション力」の大切さでした。これは社会生活を送る上で大切な能力ですが、就職戦線を勝ち抜く上でも、パソコンスキルとかビジネス能力以前に一番大切な資質だという結論になったのです。

「就職力」と振りかざしまししたが、最も基本的部分は人間としてよい社会生活を送れるように自らを律すること、と考えて

不況の波が世界を駆け巡り、世界経済は先行きの見えない不安に包まれていま「東京・日比谷公園」の年越し派遣村に押し寄せた人の波は、今の日本の雇用情勢の厳しさを象徴するものでした。

ついこの間まで就職戦線は売り手市場といわれていました。自分も厳しい冬

「就職力」と呼びます。昨年、本の出版をき



「就職力」と振りかざしまししたが、最も基本的部分は人間としてよい社会生活を送れるように自らを律すること、と考えて

「就職力」と振りかざしまししたが、最も基本的部分は人間としてよい社会生活を送れるように自らを律すること、と考えて



さかまさ・みわこ さまは1945年東京都生まれ。法政大卒。三菱重工業、住友不動産などを経て75年に人材教育のマネジメントサービスセンター入社。85年に独立、社員教育研究室を主宰。著作に「女性の再就職力」(北辰堂出版)など。

「木曜日」掲載します